

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 295

政策体系	11	事業分類	ソフト事業	所管部局	
会計	一般会計	科目	3. 民生費 - 2. 児童福 - 1. 児童福 現年		
事業名	地域子育て創生事業				
細事業名	子育てにやさしい京都府づくり推進事業				
評価表作成者				市民福祉部 子育て支援課	谷口 梯

1. 事業の概要

子ども、特に乳幼児をつれて外出しやすい環境づくりのため、子育て家庭が必要とする公共施設等に育児支援設備を整備

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

地域の実情に応じた創意工夫のある子育て支援活動のひとつとし、安心して子育てができる環境を整備する。

② 事業を実施する必要性

施設におむつ交換台等の育児支援設備を整備するなど、子育てに優しい街づくりをすすめる必要がある。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円				3,508			
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円				0			
財源内訳	使用料・手数料等	千円				0			
	国・府支出金	千円				3,508			
	地方債	千円				0			
	一般財源	千円				0			
職員等の従事人員		人/年	—			0.04			
人件費		千円	—			280			
事業費総額		千円	—			3,788			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

備品購入費 3,508,050円

5. 事業結果の概要

市内公共施設 14施設 28箇所にベビーシート等を設置
 市役所本庁、八木支所、日吉支所、園部公民館、八木公民館、美山文化ホール、文化博物館、日吉町郷土資料館、園部保健福祉センター、日吉保健福祉センター、国際交流会館、中央図書館、子育てすこやかセンター、スプリングスひよし

6. 活動の詳細

備品購入		
事業計画、各施設調整、起工、入札、契約、施工納品 ○育児支援設備購入（ベビーカー、ベビーシート、ベビーカー、おむつ交換台、補助便座）	5月～3月	市内公共施設14施設28箇所に設置

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

子ども連れで外出がしやすい、子育てに優しいまちづくりを進めるため、府の補助金を受けて、市内の主な公共施設にベビーシート、ベビーチェア等を整備した。
今後も、子育てに優しいまちづくりのためのハード整備も重要な施策である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

--

■平成21年度の所属長評価

--